

⑥ 段級制委員会規程

第1条（総則）

公益財団法人日本卓球協会（以下「本協会」という）定款第33条に基づく専門委員会組織規程第1条第⑥項の段級制委員会について定める。

第2条（目的）

本委員会は、会員の卓球競技の実力または功績を表し、また愛好者のさらなる向上目標となっている本協会の卓球の段位制を普及・発展させ、段位取得者の拡大のために活動を行う。

第3条（活動）

前条の目的達成のため、次の活動を行う。

1) 段級制の普及・拡大のための研究・立案

① 取得者の満足度を高め、さらなる高位取得を促すような施策を研究・立案・実行する。

② 取得者増大の施策を研究・立案・実行する。

2) 段位・級の取得者名簿の管理

3) ホームページ掲載名簿の見直し

第4条（構成）

本委員会の委員構成は次の通りとする。

1) 委員長 1名

2) 副委員長 1～2名

3) 委員 10名以内

第5条（委員選出）

委員長は理事会の推挙により、会長が委嘱する。副委員長および委員は、本協会加盟団体及び学識経験者の中から委員長が選出（女性委員を含む）し、理事会の推挙により、会長が委嘱する。

第6条（活動費）

委員長は、活動にあたって年間活動予算を作成し、理事会の承認を得なくてはならない。

2 委員会活動にあたっては、本協会の規程に従って旅費、日当が支給される。

第7条（規程の改廃）

この規程の改廃は、理事会においてこれを決定する。

附 則

この規程は平成23年12月17日制定、平成24年4月1日より施行する。

2 この規程は2025年3月15日一部改訂、2025年4月1日より施行する。